

除菌用

-次亜塩素酸ナトリウム0.05%製剤

サンラック 500



荷姿:5kg・10kg・20kg
使いやすいコック付▶



うすめず
そのまま
使える!

第三者
分析機関での
分析結果などを
取り揃えて
おります

自社工場
製造品



成分

次亜塩素酸ナトリウム0.05%製剤

(厚生労働省、経済産業省、消費者庁 推奨)

サンラック500の特徴

安心・安全

実際に水道水で
使用されている
次亜塩素酸ナトリウムが
原料です

確かな品質保証

(※1)
JWWA認証品を製造
する自社工場にて
品質管理を徹底して
おります

高い保存性

高品質な
次亜塩素酸ナトリウムを
自社工場にて調整し
保存性を高めております

より使いやすく

安心・安全に
ご使用いただくため
各種取扱説明資料を
取り揃えております

(※1) JWWA(公益社団法人 日本水道協会)より、定期的な監査を受けております。

当社は次亜塩素酸ナトリウムの専業メーカーとして
1954年の創業以来、皆様にご愛顧いただいております。
ユーザーの皆様にとって安心・安全で使い勝手の良い製品を提供し
快適な暮らし・環境をサポートしています。



本町化学工業株式会社
HONCHO CHEMICAL INC.

第三者分析機関での分析結果

01

効 果



■ウイルス不活化試験(検体:サンラック500 次亜塩素酸ナトリウム0.05%溶液)

作用液のウイルス感染価測定結果(依頼分析機関:一般財団法人 日本食品分析センター)

ネコカリシウイルス(ノロウイルス代替)、インフルエンザウイルスの不活性化試験で「サンラック500」が有効であることが実証されました。



試験ウイルス	対象	TCID ₅₀ /ml			
		開始時	30秒後	1分後	5分後
ネコカリシウイルス*	検体	—	<2.5	<2.5	<2.5
	対照(精製水)	6.0	—	—	5.8
インフルエンザウイルス	検体	—	<2.5	<2.5	<2.5
	対照(精製水)	6.0	—	—	6.2

TCID₅₀/ml: median tissue culture infectious dose, 50%組織培養感染量 作業温度:室温 <1.5及び<2.5:検出せず
ウイルス液:培養液を精製水で10倍に希釈 *…ノロウイルスの代替ウイルス

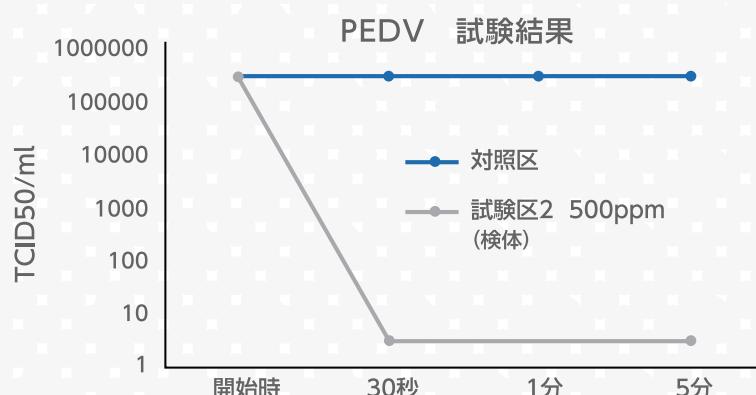
■豚コロナウイルス:PEDV効果試験(検体:サンラック500 次亜塩素酸ナトリウム0.05%溶液)

作用液のウイルス感染価測定結果(依頼分析機関:株式会社食環境衛生研究所)

試験の結果、「サンラック500」が、PEDV(新型コロナウイルス代替)に対し、感染症ウイルス数を顕著に減少させられることが実証されました。

試験ウイルス	対象	TCID ₅₀ /ml			
		開始時	30秒後	1分後	5分後
豚コロナウイルス(PEDV)*	検体	10 ^{5.5} (320000)	<10 ^{0.5} (<3)	<10 ^{0.5} (<3)	<10 ^{0.5} (<3)
	対照区	—	—	—	<10 ^{5.5} (320000)

TCID₅₀/ml: median tissue culture infectious dose, 50%組織培養感染量 作業温度:37°C <10^{1.5} <10^{0.5}:検出限界未満
ウイルス液:培養液を精製水で10倍に希釈 *…新型コロナウイルスの代替ウイルス



第三者分析機関での分析結果



■殺菌効果試験(検体:サンラック500 次亜塩素酸ナトリウム0.05%溶液)

作用液の生菌数測定結果(依頼分析機関:一般財団法人 日本食品分析センター)

大腸菌、緑膿菌、黄色ブドウ球菌に「サンラック500」を使用したところ、各菌の生菌数が顕著に減少、有効であることが実証されました。

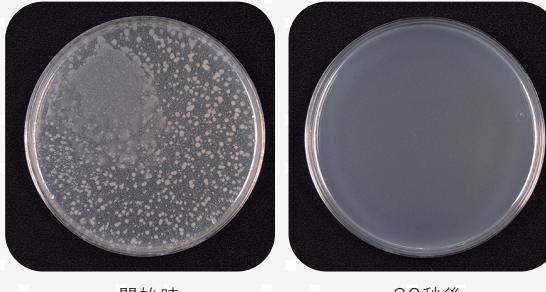
試験菌	対象	生菌数/ml			
		開始時	30秒後	1分後	5分後
大腸菌 (O157:H7)	検体	—	<10	<10	<10
	対照(精製水)	8.3×10^5	—	—	7.6×10^5
緑膿菌	検体	—	<10	<10	<10
	対照(精製水)	9.6×10^5	—	—	1.1×10^6
黄色 ブドウ球菌	検体	—	<10	<10	<10
	対照(生理食塩水)	4.6×10^5	—	—	4.7×10^5

作業温度:室温 <10:検出せず 試験液:検体10mlに試験菌液0.1mlを接種

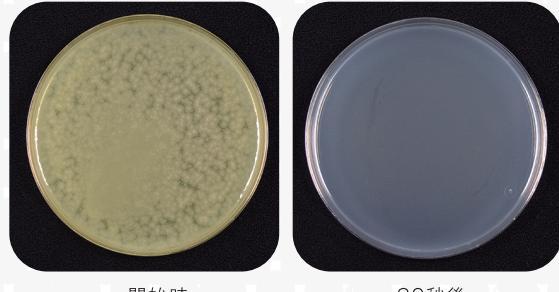


生菌数測定結果(写真)

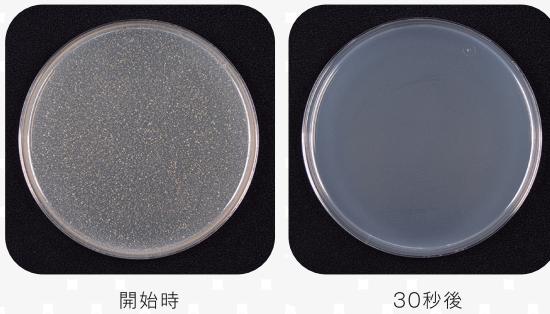
●大腸菌



●緑膿菌



●黄色ブドウ球菌



SUGOI・NYA-



02

素材への
影響

■浸漬試験(検体:サンラック500 次亜塩素酸ナトリウム0.05%溶液)

サンラック500の入った容器に各種素材を約24時間浸漬。素材に対する影響を調べました。
(自社分析)

●木片



開始時



24時間後

●SUS304



開始時



24時間後

●PVC樹脂



開始時



24時間後

●天然ゴム



開始時



24時間後

●い草



開始時



24時間後

●ポリエステル



開始時



24時間後

●皮革



開始時



24時間後

●合成皮



開始時



24時間後

※木材、樹脂、非磁性の金属等には、特に素材自体の変化は見受けられませんでした。

※その他、鉄等、磁性金属の腐食、木綿等の脱色(漂白)が生じる可能性がございます。

※念のため、目立たないところでテストをしてからご使用ください。

03 安全性

より安全にご使用いただくため、保護具(マスク、ゴム手袋、ゴーグル等)をご用意ください。
念のため以下の安全性確認試験を第三者分析機関にて行いました。

■皮膚刺激性試験(次亜塩素酸ナトリウム0.1%溶液)

サンラック500が皮膚に付着してしまっても「無刺激性の範疇にある」と確認されました。
(財)日本食品分析センターより)

■眼刺激性試験(次亜塩素酸ナトリウム0.1%溶液)

サンラック500が眼に入ってしまっても「無刺激物の範疇にある」と確認されました。
(財)日本食品分析センターより)

■急性経口毒性試験(次亜塩素酸ナトリウム0.1%溶液)

サンラック500を若干経口してしまっても「異常は認められなかった」と確認されました。
(財)日本食品分析センターより)

※人体の除菌は推奨しておりませんので、直に薬剤に触れてしまった場合は、速やかに水道水で洗い流してください。
異常が発生した場合は医師へご相談ください。



04 使用方法



«ご使用の前に»
①～⑤の使用方法をよく読んでからご使用ください。



①天面の赤い点の部分から点線部をゆっくりと押し開け、円の中央「抽出口」の部分を切り取ります。



②同梱している「コック」(蛇口)を箱の中から取り出した後、内容器の口部を外側に引き出し、天面に固定します。



③コックを内容器の口部に装着します(※コックのレバーの向きは「止」のままにしておいてください)。



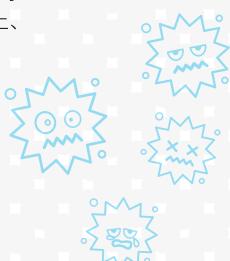
④天面を手前に倒し、コックのキャップを外してから、コックのレバーを「出」にすると製剤が出ます。



⑤スプレー容器に移し替えてご使用になる場合は、周囲に飛散しないようにご注意ください。(※マスク、ゴム手袋等の保護具を必ずご用意の上、ご使用ください)

各種施設内等での除菌の方法

- ①本剤をしみこませたタオルやペーパータオル等で、「手すり」「ドアノブ」等、除菌したい箇所を拭いてください。
- ②その後本剤に使用したタオルとは別のタオルで水拭きを行ってください。



こんな場所の除菌に



取り扱い上の注意



- 手袋などの保護具をしてから「サンラック500」を使用してください。
- 手指の除菌は、手荒れの原因となる可能性がありますので、使用しないでください。
- 目や皮膚などに付着した場合は、すぐに水で洗い流してください。
- 換気の悪い場所では、使用しないでください。
- 衣類などに付着した場合、脱色または漂白をする可能性があります。
- 金属類への使用は、腐食の可能性があります。
- 他の薬品とは混合しないでください。
- 涼しい場所で保管の上、製造年月日から6ヵ月を目安にご使用ください。
- スプレー容器にてご使用の場合は、空間や人への噴霧は行わないでください。

まぜるな
危険

■お問い合わせ先

 **本町化学工業株式会社**
HONCHO CHEMICAL INC.

本町化学工業株式会社 営業本部

東京都港区芝大門1-3-4

TEL.03-3434-5281 FAX.03-3434-5280

<http://www.honchochem.jp>

